



初心者のための

Word 基礎講座

(補助教材)

電子テキスト(PDF 版)

(Word2010)

© 2015 Sakura

2015/04/01

※画面表示が小さいときは、拡大率 100%を選択してご覧ください。

1. リボンの構成

Word リボンの構成と使い方の基本を復習しましょう。

①リボン(標準のウインドウ)



②リボン(小さめのウインドウ)



※グループのリボン表示が2段から3段表示に、またはリボンが1つのボタンに集約されて表示されます。

2. リボンの使い方

Word の画面を操作して、リボンの使い方を学びましょう。

①「ホーム」タブ



※「▼」が「A」と別々に分かれているか否かは、リボンにポイントしたときの色(黄色)の表示が上図のように表示されます。
※この例では「▼」ボタンをクリックすると色の「ダイアログボックス」が開きます。

②「挿入」タブ



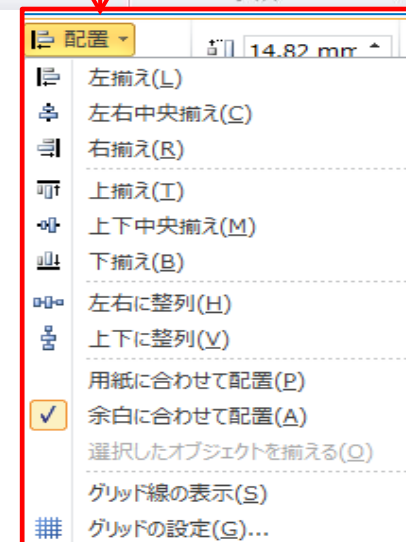
「Wordでお絵かき」では、「図形」を描画したオブジェクトの組み合わせと図形の書式設定を使いこなすことで楽しい作品づくりの世界が広がります。

(オブジェクトとは、「物体」や「対象」の意)

③「図ツール・書式」タブ



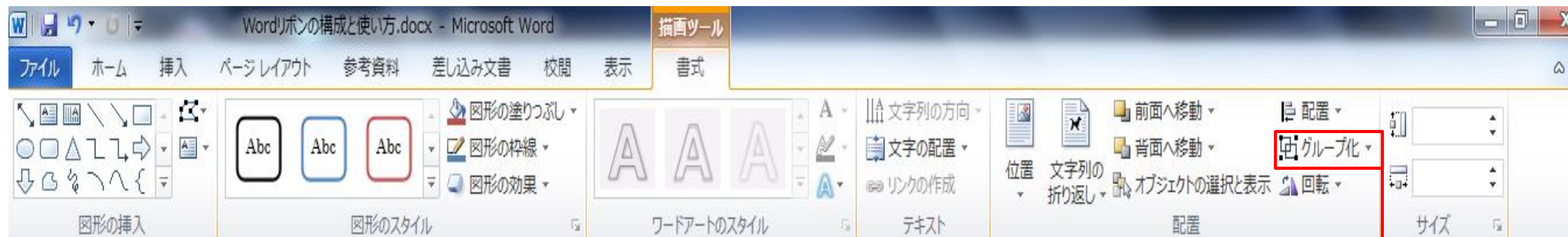
④「書式」タブクリック時のリボン



※「書式」タブは、オブジェクトが選択されたときに表示されます。

※「書式」タブが表示されないときは、オブジェクトが選択されていないので
選択の有無を確認しましょう。

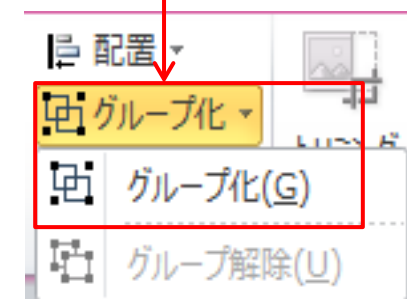
⑤複数のオブジェクトを選択、「書式」タブクリック時のリボン



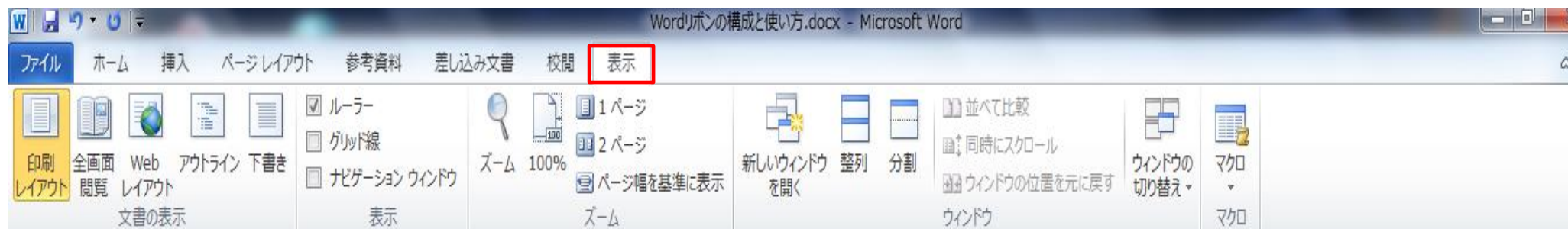
※描画した複数の図形を組み合わせたときは、グループ化します。

※グループ化することで一つのオブジェクトとして、任意の場所への移動が容易になります。

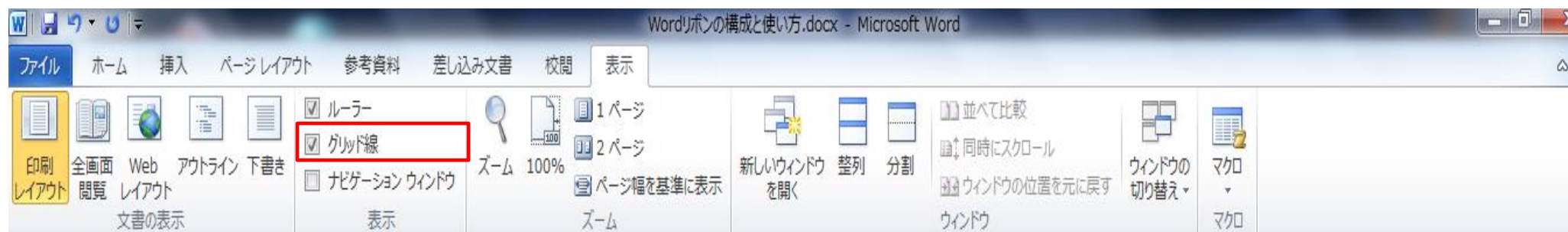
※お絵かきでは、オブジェクトのグループ化は良く使います。マスターしましょう。



⑥「表示」タブ(ルーラー)



⑦「表示」タブ(グリッド線)

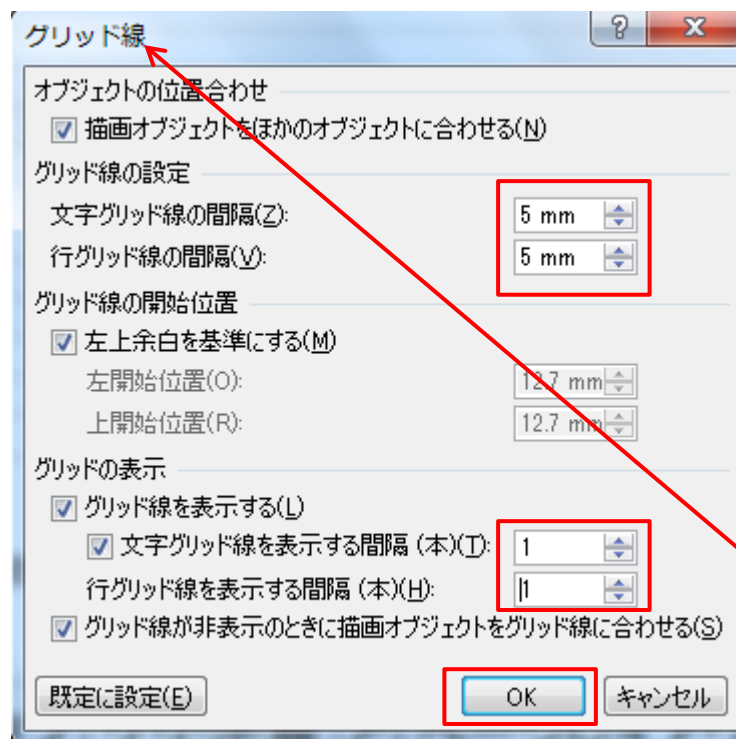


⑧「表示」タブ(グリッド線)と「ページレイアウト」タブ(配置のグリッドの設定・グリッド線)

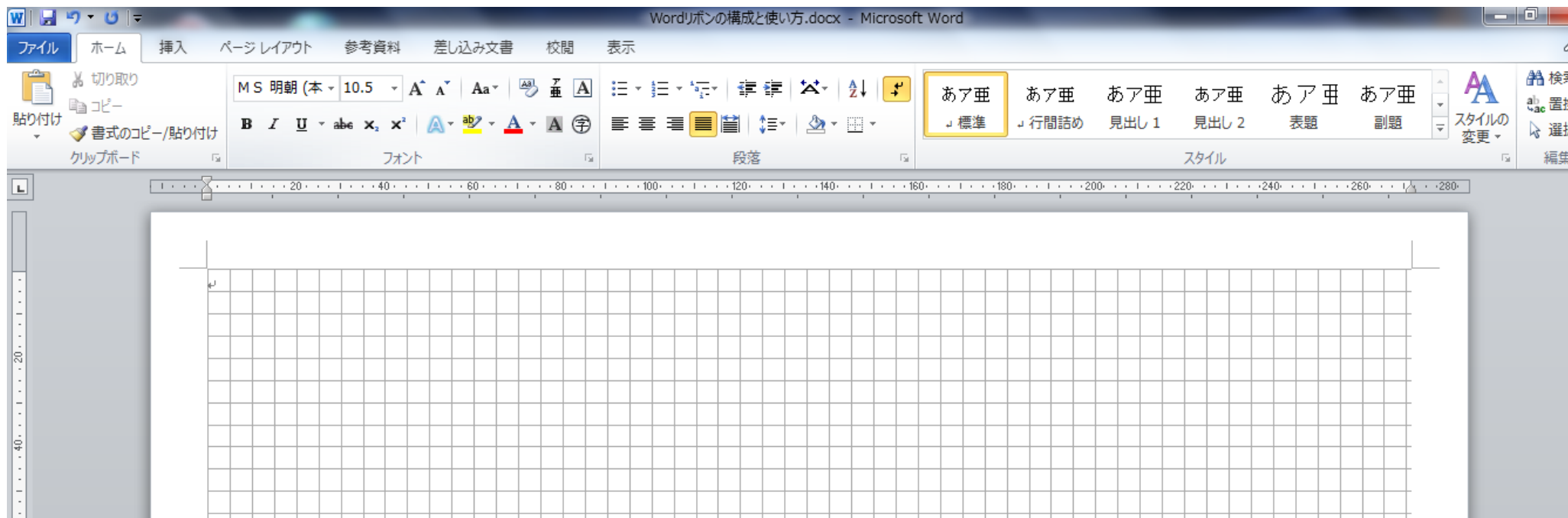


※図形を描画するとき、方眼紙を設定した描き方を知っていると便利です。

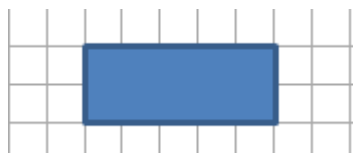
※サイズ、位置等を決めるのが容易になります。



⑨上記「⑧」で設定した 5mm 方眼紙



(例)方眼紙上で、縦 10mm、横 25mm の長方形を描画

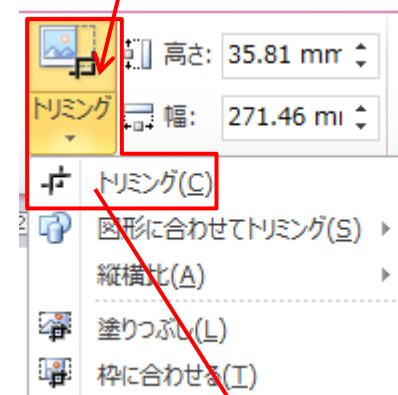


⑩「書式」タブ(トリミング)



※複数のオブジェクトを組み合わせるとき、重ね合わせたオブジェクトの一つを部分的にトリミングしサイズを調整することがあります。トリミングの方法もマスターしましょう。

※トリミングする図形は、「図」としてコピーし貼り付けます。「図」を選択したとき
にのみ「書式」タブからサイズグループに「トリミング」のリボンが表示されます。



(ア) トリミング(右半分をトリミング選択状態)



(イ) トリミング



(ウ) 図形(長方形)に挿入された「図」のトリミング例(挿入する写真は図として扱われます。)

長方形(図の挿入)



フローチャート・磁気ディスク



フローチャート・磁気ディスク(線なし)

